



- 廃校サミット2018の一環として、「廃校活用マッチングイベント(主催：文科省)」が8月8日に開催された。文科省等からの依頼を受け、地方分権改革推進室からは、提案募集方式に関する講演と、ブースでの個別相談会を実施した。
- 地方分権改革推進室のブースには廃校を活用してビジネスをしたい民間企業や廃校を提供する市町村等100名以上が来場され、盛況を博した。
- 今後も、他分野とのコラボを積極的に検討し、本当に現場で困っている支障事例の発掘と解決を図っていききたい。

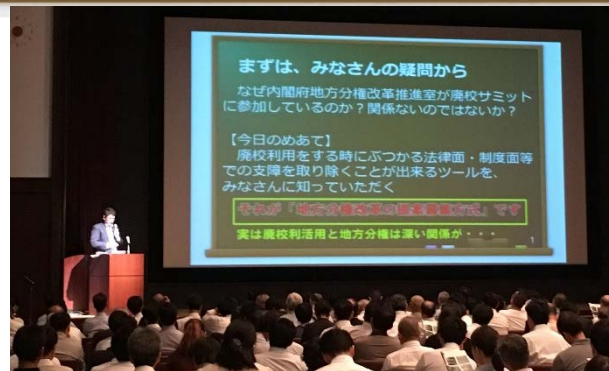
開催概要

- ◆日時：平成30年8月8日（水）13:00～17:00
- ◆場所：文部科学省東館3階 講堂
- ◆参加者：約300名（民間企業、自治体職員 等）
- ◆プログラム
 - ・冒頭講演：文科省施設助成課長 浅野敦行
内閣府地方分権改革推進室 参事官補佐 舘澤清城※
 - ・第1部「まなぶ」廃校利用事例紹介
 - ・第2部「つなぐ」マッチング・個別相談会※

※地方分権改革推進室が参加

来場者の声

- ◆廃校活用ビジネスを具体的に進めていくと、様々な支障があるが、どこに相談してよいかも分からないので、このように相談に乗ってもらえると大変助かる
- ◆提案募集方式の活用が出来るか自治体に相談してみたい



提案募集方式が、廃校活用の現場での支障解決にも可能性があることを説明



地方分権改革推進室ブースでは、廃校ビジネスを行っている方から具体的な支障の解決に向けた個別相談